

31

不明疾病の現地調査表（病鑑 No.42）

- 1 届出年月日時間：平成22年5月5日10時00分
- 2 届出者：JA尾鈴
- 3 発生農場
氏名：[REDACTED]
住所：川南町大字川南 [REDACTED]
- 4 飼養頭数：養豚農家（子豚生産：30kg前後になるとJA尾鈴ハマユウに出荷）
繁殖60頭、雄5頭、子豚342頭

- 5 家畜保健衛生所立入調査
・10:00 農場到着
・11:00 採材終了

6 病畜の概要

農場稟告（5/5）

4日は母豚1頭の食欲が低下していた。5日は分娩後3日の哺乳豚が多数死亡していた。母豚は引き続き食欲がなく、乳頭の付け根に水疱があった。

家保立入（5/5）岩田・藤本・小林

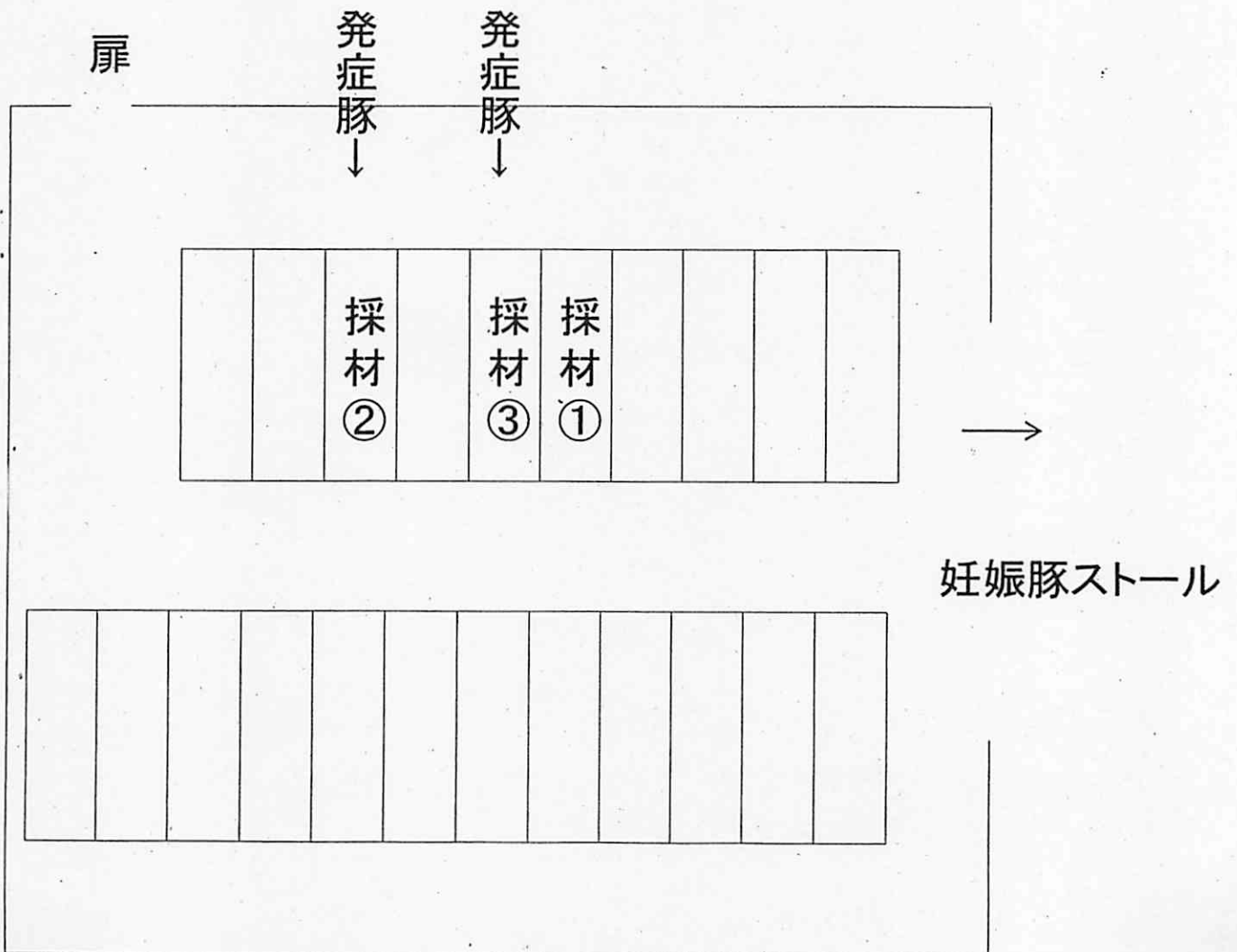
母豚1頭の鼻に痂皮、乳房に小水疱、蹄に糜爛が認められ、起立を嫌がる。哺乳豚が多数死亡していた。死亡哺乳豚に死後硬直はなく、比較的死亡直後であったと思われる。死亡哺乳豚の舌に水疱が認められた。他にも鼻に大豆大の水疱、乳房に小水疱が認められた母豚が1頭認められた。哺乳豚は生存していた。

- 7 給与飼料：[REDACTED]
- 8 過去7日間に立ち入った者の有無
農場主のみ。息子である [REDACTED] は実家から通っていたが豚舎には出入りしていない。
- 9 その他
4/15に廃用母豚を [REDACTED] に出していた。
担当獣医師は [REDACTED]

検体リスト

検体No.	用途	血液	スワブ	症状
1	繁殖	○	口腔内スワブ	著変なし。No. 3の隣ストール
2	繁殖	○	口腔内スワブ	鼻鏡の水疱、乳頭の小水疱
3	繁殖	○	口腔内スワブ	鼻鏡の痂皮、蹄のびらん、乳頭の小水疱、哺乳子豚が多数死亡

分娩舎



31

(No.39) XXXXXXXXXX

検体No	用途	血液	スワブ	RT PCR 3D	症状
1	繁殖	○	口腔内スワブ	-	著変なし。No. 3の隣ストール
2	繁殖	○	口腔内スワブ	+	鼻鏡の水疱、乳頭の小水疱
3	繁殖	○	口腔内スワブ	+	鼻鏡の痂皮、蹄のびらん、乳頭の小水疱、哺乳子豚が多数死亡

RT PCRは口腔内スワブを用いた。

+: 陽性, -: 陰性